

えびの

I Will Inform you.

広報

2020
MAY
vol.643

Ebino city Public relations

5



特集

もしもに備えて

今月の掲載記事

えびの市の財政状況をお知らせします
TOPICS
pick up information
Face 人 隈元和人さん



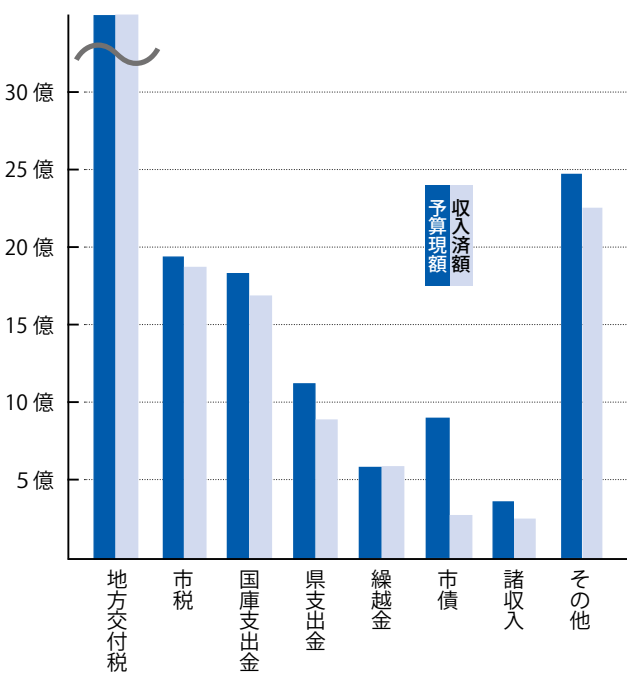
みんなで築いた50年 次に進もう新時代

えびの市の財政状況をお知らせします

えびの市の財政状況は、毎年5月と11月に公表しています。
税金や国・県からの交付金などの収入がどれくらいあり、どのように使ったのか、
令和2年3月31日現在の予算の収入と支出の状況について公表します。

◎一般会計歳入

	予算現額	収入済額	収入率
地方交付税	4,210,374,000 円	4,210,374,000 円	100.0%
市税	1,982,502,000 円	1,932,856,739 円	97.5%
国庫支出金	1,860,407,005 円	1,741,435,094 円	93.6%
県支出金	1,192,815,000 円	913,444,679 円	76.6%
繰越金	601,107,693 円	601,108,685 円	100.0%
市債	902,515,000 円	274,715,000 円	30.4%
諸収入	335,697,000 円	251,783,170 円	75.0%
その他	2,459,028,000 円	2,315,997,136 円	94.2%
合計	13,544,445,698 円	12,241,714,503 円	90.4%



用語説明

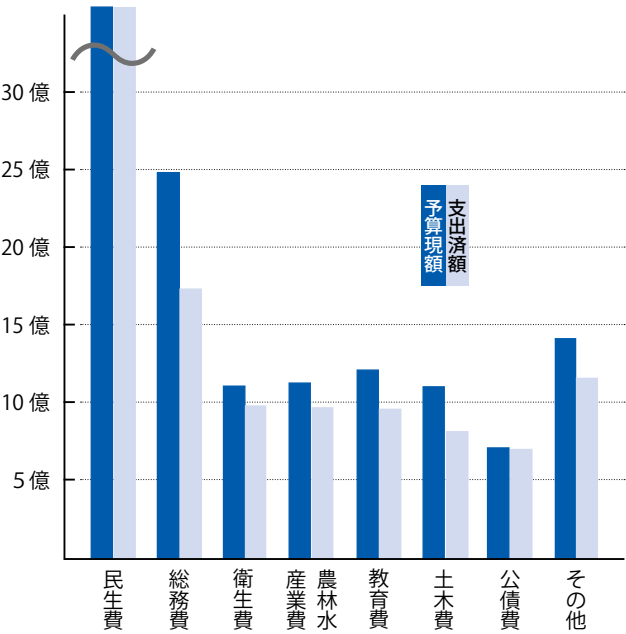
【地方交付税】地方公共団体が等しく行うべき事務を遂行できるよう、一定の基準により国から交付されるお金
【市税】市民の皆さんに納めていただいた市民税や固定資産税などの税金
【国庫支出金】国から市に支出される補助金や委託金など
【県支出金】県から市に支出される補助金や委託金など
【繰越金】前年度から繰り越されたお金
【市債】市がさまざまな事業を行う時、長期に渡って借りるお金
【諸収入】市の預金利子や各種貸付金の元利収入など
【その他】財産収入や使用料および手数料、寄附金、国からの各種交付金など

歳入（収入）

令和2年3月31日現在の収入の状況は、予算総額135億4444万5698円（うち平成30年度からの繰越額1億5594万3698円）に対して、収入済額122億4171万4503円で収入率90・4%です。
収入のうち最も多いのは、地方交付税の42億1037万4000円で、次に市税の19億3285万6739円、国庫支出金17億4143万5094円などとなっています。

◎一般会計歳出

	予算現額	支出済額	支出率
民生費	4,404,760,000 円	3,974,261,997 円	90.2%
総務費	2,489,064,759 円	1,675,443,650 円	67.3%
衛生費	1,102,899,050 円	941,503,773 円	85.4%
農林水産業費	1,126,898,000 円	930,284,035 円	82.6%
教育費	1,205,773,129 円	920,999,221 円	76.4%
土木費	1,102,675,392 円	780,734,919 円	70.8%
公債費	707,232,000 円	707,148,507 円	100.0%
その他	1,405,143,368 円	1,115,454,403 円	79.4%
合計	13,544,445,698 円	11,045,830,505 円	81.6%



用語説明

【民生費】子どもや高齢者、体の不自由な人のために使われる経費
【総務費】行政運営のために使われる経費
【衛生費】ごみ、し尿の処理や、市民の皆さんの健康を守るために使われる経費
【農林水産業費】農業、畜産の振興のために使われる経費
【教育費】学校、体育施設や文化財などの整備や、教育の振興のために使われる経費
【土木費】道路建設や公園の整備などに使われる経費
【公債費】市の借入金の返済のために使われる経費
【その他】市議会の運営や、商工の振興、防災活動などに使われる経費

歳出（支出）

令和2年3月31日現在の支出の状況は、予算総額135億4444万5698円（うち平成30年度からの繰越額1億5594万3698円）に対して、支出済額110億4583万505円で、支出率81・6%です。
支出のうち最も多いのは、民生費39億7426万1997円で、次に総務費の16億7544万3650円、衛生費の9億4150万3773円などとなっています。

◎特別会計の状況

【単位：千円】

会計名	歳入		歳出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
国民健康保険特別	3,159,601	2,953,376	3,159,601	2,875,959
後期高齢者医療特別	671,463	641,901	671,463	649,383
介護保険特別	3,364,653	3,292,254	3,364,653	3,050,655
産業団地整備事業特別	920,746	114,446	920,746	903,239
合計	8,116,463	7,001,977	8,116,463	7,479,236

◎市債残高と一時借入金の状況

令和2年3月31日現在の市債残高（市が借り入れたお金の残高）は、次のとおりです。

なお、令和元年度の一時的借入金（年度内の支払資金不足を補うため一時的に借り入れるお金）はありません。

【単位：千円】

区分	現在高
一般会計	8,478,878
産業団地整備事業特別会計	165,790
水道事業会計	1,932,523
病院事業会計	12,448
一時借入金	0

◎住民負担の状況

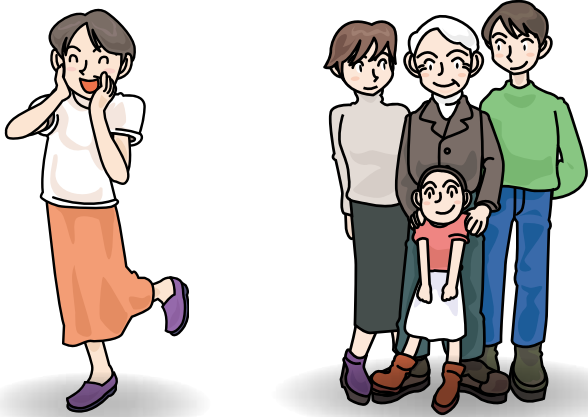
令和2年3月31日現在の市民の負担は、次のとおりです。

個人市民税の収入済額は、5億3,301万6,960円で、これを市民一人あたり（令和2年3月31日現在住民基本台帳人口18,973人）にすると、約2万8,093円となります。

一世帯あたり（令和2年3月31日現在住民基本台帳世帯数9,673世帯）では、約5万5,103円となります。

市民一人あたり
28,093 円

一世帯あたり
55,103 円



問市財政課 財政係

☎ 35-3716（課直通）

観光

足湯の駅えびの高原リニューアルオープン

問 市観光商工課観光係 ☎35・1114（直通）

4月20日、足湯の駅えびの高原の販売所オープニングセレモニーが行われました。セレモニーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小して行われました。

足湯の駅えびの高原は、平成31年4月に宮交ショッピングアンドレストラン株式会社から市が無償譲渡を受け、物販やレストラン事業を停止した状態で、施設管理や観光案内等を実施してきました。

今回、令和元年10月に締結した「えびの市とえびの市農業協同組合との包括連携協定」により、えびの市農業協同組合が販売所の運営を行うこととなりました。地元特産品のお土産や加工品をはじめ、パン等の軽食やお菓子などを販売します。

足湯の駅えびの高原の全体の運営は、地域おこし協力隊の笠島一郎さんをゼネラルマネージャーと

して起用し、えびの市観光協会やえびの市農業協同組合と連携を取りながら進めていきます。

えびの市農業協同組合の小吹敏博代表理事組合長は、「今は新型コロナウイルスの影響により、全国にPRできないことが残念ですが、終息後は、皆さんに愛される店舗として活躍してくれと思うています」とあいさつしました。

「えびの高原は高いポテンシャルを持っています。この自粛の期間に、今までえびの高原を知らなかった人も呼び込めるような企画を考えたいと思います」と話していました。

足湯の駅えびの高原では、販売所と休憩スペースのほかに、観光案内所や足湯も設けています。えびの高原にお立ち寄りの際は、ぜひ、ご利用ください。



オープニングセレモニーで行われたテープカット



販売所は約800品種の品ぞろえ



地元特産品のお土産や加工品も販売されています



観光案内所では市内の観光情報を知ることができます

市役所からのお知らせ

Pick up information

相談

ひとりで悩まず人権擁護委員にご相談ください

問 市総務課人権啓発室 ☎35・3711（課直通）

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、人権擁護委員の制度の周知を図るため、「全国一斉特設全権相談所」の開設や街角で啓発活動を行っています。

市では、法務大臣の委嘱を受けた7人の人権擁護委員が、人権相談や人権啓発活動など、地域の皆さんの人権を守るためにさまざまな活動に取り組んでいます。

また、法務局の常設相談所や市役所内の特設人権相談所で相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

なお、相談は、事前に予約もできますので、市総務課人権啓発室にご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月まで相談を中止しています。人権相談については、電話での相談は受け付けていますので、相談をしたい場合は、次の連絡先にお問い合わせください。

■全国共通人権相談ダイヤル

【時間】

午前8時30分～午後5時15分（月



昨年6月に行われた啓発活動

納付

「PayPay（ペイペイ）」をご利用ください

問 市各担当課（本文中参照）

市では、納付の機会を拡充するため、6月1日からスマートフォン決済サービス「PayPay（ペイペイ）」で市税などの納付ができるようになります。納付書のバーコードを「PayPay」で読み取るだけで、いつでもどこでも納付できます。

【対象となる税金および料金】

市県民税（普通徴収）、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、住宅使用料、保育所利用料、水道料

【必要なもの】

コンビニ用納付書（バーコードが印字されており、有効期限内のもの）、バーコードが読み込めるスマートフォンでネット通信ができるもの

【支払いの手順】

①スマートフォンアプリ「PayPay」をインストールする
②「PayPay」を起動し、バーコードを読み取る
③表示された金額が、納入通知書などの金額と合っているか確認し、ボタン「支払う」を押す

【注意事項】

・領収書は発行されません。領収書が必要な人は、金融機関またはコンビニエンスストアをご利用ください。

・納付書1枚あたり30万円を超えるものは利用できません。

・アプリの利用は無料ですが、パケット通信料は別途自己負担となります。

その他詳細については、「PayPay」ホームページ（<https://paypay.ne.jp/>）をご覧ください。

※「PayB（ペイビー）」も引き続き利用できます。

【問い合わせ先】

市税務課（市税）

☎35・3737

市健康保険課（国保等）

☎35・3743

市介護保険課（介護保険料）

☎35・1112

市財産管理課（住宅使用料）

☎35・1120

市子ども課（保育所利用料）

☎35・3738

市水道課（水道料）

☎35・1113

市役所からのお知らせ

Pick up information



「頭数を現在の2倍以上の120頭ぐらいに増やすことが目標です」と話すのは、東川北で繁殖牛を育てている隈元和人さんです。

隈元 和人さん



牛の状態を読み取ることは

誰にも負けない自分の強み

隈元さんは、えびの市に転入して4年、新規就農1年目で、繁殖牛を約50頭育てています。「えびの市に転入する前は、家畜人工授精師の資格を生かして、人吉市の繁殖牛が2万頭ほどの場所で働いていました」

えびの市での経験は4年目ですが、実家も和牛繁殖をしており、小さいころから実家の手伝いをしていた隈元さん。「生まれた時から牛がいる生活だったので、自然と農業の道に進みました。ずっと和牛繁殖に関わってきたのですが、熊本県と宮崎県では、牛の血統なども違うため改めて学ぶことがたくさんあって楽しいです」

11月に認定新規就農者となり、新しい畜舎が3月に完成しました。現在は、奥さんの実家の畜舎と合わせて1人で管理しています。「1年1産できるようにすること、病気の予防のために子牛が生まれたらすぐにワクチンを接種することを心掛けています。エサやりや堆肥出し、畜舎の管理などしているとおつという間に1日が終わります」

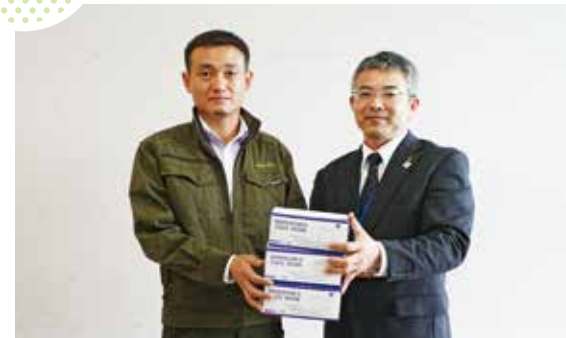
「牛と会話することはできませんが、家畜人工授精師として大規模の所で働いていた経験を生かして、牛を見て今どんな状態なのかわかるのは、他の誰にも負けない自分の強みだと思っています」と話していました。



／ まちの話題をお届け ／

4/20

株式会社KGT マスク寄贈



子どもたちに活用してほしい

株式会社KGT から市教育委員会へ 5,000 枚のマスクが寄贈されました。

株式会社KGT は、えびの市大河平に本社があり、ペットボトルや塩化ビニルの粉碎処理などを行うリサイクル業者です。今回、従業員が粉碎処理をする際に使用するマスクを市内の子どもたちなどに使ってほしいと寄贈されました。このマスクは、市内の子どもたちや学校関係者に配布されました。

4/3

飯野高校生手作りマスク寄贈



心を込めて作成した贈り物

飯野高校生が社会福祉法人慶和会シルバークアステーションほうように手作りマスクを寄贈しました。生活文化科2年生約10人が作成した12枚のマスクです。自宅に手持ちのない利用者に優先的に配布される予定です。

同校の山田美知留さんと酒井優希さんは、「自分たちが学校生活で学んだことを生かして作ったマスクを喜んでもらえて良かったです」と話していました。

4/24

青年会議所消毒液寄贈



安心して学校に行けるために

えびの青年会議所から市教育委員会へ20リットルの消毒液8箱が寄贈されました。この消毒液は、用途に合わせて希釈して使用するもので、各小・中学校に配布されました。

同会議所の大門哲也理事長は、「地域の宝である子どもたちのためにできることはないかと考え、寄贈しました。この消毒液で子どもたちが少しでも安心して学校に行くことができれば良いと思います」と話していました。

4/12

第4回えびの高原山開き



登山客の安全を願って

えびのエコミュージアムセンターで「第4回えびの高原山開き」が行われました。

山開きでは、登山客の安全祈願と新型コロナウイルスの早期終息を願って神事が行われました。

えびの市観光協会の野間教昭専務理事兼事務局長は「市役所や関係機関と協力して、今後もえびの市の魅力を発信していきたいです」とあいさつしました。

もしもに 備えて

▶▶土砂災害

＜がけ崩れ＞



地中に染み込んだ水分が土の中にたまり、雨や地震をきっかけに一気に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れはいきなり発生するため、人家付近でおきると逃げるのが難しく、被害者の割合も高くなっています。

＜土石流＞



集中豪雨や長雨などによって、山や川の石や土砂が一気に下流に向けて押し流されることをいいます。規模によってその流れの速さは違いますが、時速 20km から 40km という速度で一瞬にして人家や畑などを破壊してしまいます。

＜地すべり＞



斜面の一部分、あるいは全部が、地下水の影響と重力でゆっくりと斜面の下方向に移動していくことをいいます。移動土塊量が大きいため、大きな被害を及ぼす場合があります。一度動き出すと、完全に停止させることは非常に困難です。

▶▶火山の異常現象

えびの市は、新燃岳やえびの高原（硫黄山）など、火山と共に生きるまちです。火山に関して「噴気の臭いや色の変化」「新しい噴気の発見」「川の水等の温度や色、臭いの変化」など、異常現象を発見した場合は、市や警察、消防署等へご連絡ください（火山の異常現象については右図参照）。

また、登山中に異常を発見した場合は、速やかに下山しましょう。登山する場合は、事前に最新の火山活動や気象についての情報を確認してください。



（出典：霧島山火山防災マップ）

・市基地・防災対策課	☎ 35-1119	・えびの警察署	☎ 33-0110
・えびの消防署	☎ 33-6119	・宮崎地方気象台（防災）	☎ 0985-25-4032

▶▶非常用持出品

日頃から避難時に持ち出す物を準備しておくことが大切です。非常用持出品の例をチェックリスト形式で紹介します。非常時にできるだけ身軽に避難できるようにするため、持出品は避難に必要な物や貴重品等に限らしましょう。非常用持出品は 1 つにまとめて、目につくところや枕元などの持ち出しやすいところに置いておきましょう。家族構成や季節などによって準備するものも変わるため、優先順位や任務分担を家族で決めておくことが重要です。

貴重品	☐ 現金	☐ キャッシュカード	☐ 通帳	☐ 印鑑	☐ 免許証	☐ 健康保険証
非常食品等	☐ 乾パン	☐ 缶詰	☐ コップや皿（プラスチック・紙）	☐ 水	☐ 水筒	
	☐ 割り箸	☐ 缶切り	☐ 高齢者や乳幼児の食品			
応急医療品	☐ ばんそうこう	☐ 包帯	☐ 消毒薬	☐ 胃腸薬	☐ 処方している薬	
	☐ 解熱剤					
生活用品	☐ 衣類	☐ タオル	☐ ティッシュペーパー	☐ 軍手	☐ ビニール袋	
	☐ 雨具	☐ 生理用品	☐ 紙おむつ	☐ 携帯トイレ		
その他	☐ 携帯電話	☐ 充電器	☐ 懐中電灯	☐ 電池	☐ 眼鏡	☐ 入れ歯
	☐ アイマスク					

近年、全国各地で異常気象による大規模な災害が発生しています。令和元年 8 月の九州北部の豪雨による大規模水害や関東・東北地方での台風 15 号・19 号による豪雨や強風による広範囲にわたる災害など、各地に甚大な被害をもたらしました。

これからの季節は、大雨や台風による洪水や土砂災害が発生しやすくなります。風水害から身を守るため、大雨や台風などの気象状況の変化に日頃から関心をもち、事前に避難場所や避難経路を確認しておくことが重要です。

【地すべり】

- ・地面にひび割れができる
- ・沢や井戸の水がにごる
- ・斜面から水が吹き出す など

このような前兆現象に気付いたら、周囲の人にも知らせ、いち早く安全な場所まで避難することが大事です。（土砂災害については 9 ページ参照）

住民の皆さんが、災害発生の際

防災行政無線放送の内容は、電話で再度確認することができます。内容が聞き取れなかった場合は、ご利用ください。

【専用フリーダイヤル】0120-234848

☎ 35-1119（直通）

市基地・防災対策課 基地・防災対策係

土砂災害が発生するときには、事前に何らかの前兆現象が現れることがあります。

【がけ崩れ】

- ・木の根が切れる音がする
- ・がけにひび割れができる など

【土石流】

- ・山鳴りがする
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる など

前兆現象に注意

大雨が原因のがけ崩れ、土石流、地すべり等の土砂災害は、一瞬で人の命を奪うことがあります。土砂災害はいつ、どこで発生するかわかりません。土砂災害警戒情報（都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報）にも注意を払ってください。

土砂災害に備えましょう

土砂災害が発生するときには、事前に何らかの前兆現象が現れることがあります。

【がけ崩れ】

- ・木の根が切れる音がする
- ・がけにひび割れができる など

【土石流】

- ・山鳴りがする
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる など

前兆現象に注意

大雨が原因のがけ崩れ、土石流、地すべり等の土砂災害は、一瞬で人の命を奪うことがあります。土砂災害はいつ、どこで発生するかわかりません。土砂災害警戒情報（都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報）にも注意を払ってください。

土砂災害に備えましょう

▶▶警戒レベル

警戒レベルは、災害発生の危険度が高くなるほど大きくなります。警戒レベルが発表されたときは、それぞれの段階に応じて行動してください。

■警戒レベル 1
災害への心構えを高める

■警戒レベル 2
ハザードマップなどで避難行動を確認する

■警戒レベル 3
高齢者や要介護者等が避難を行う

■警戒レベル 4
対象地域住民全員が避難を行う

■警戒レベル 5
命を守るための最善の行動を実施する

警戒レベル	住民がとるべき避難行動	避難情報等
5	命を守るための最善の行動をとる	災害発生情報
4	全員避難	避難指示（緊急） 避難勧告
3	高齢者、障がい者、乳幼児などその支援者は避難、他の住民は準備	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	避難に備え、 自らの避難行動を確認	大雨注意報 洪水注意報
1	災害への心構えを高める	災害級の可能性 （早期注意情報）

◎ 各 災 害 時 の 避 難 場 所 等

災害に備えるには、事前に避難場所や避難経路を確認しておくことが大切です。各災害時の避難所を掲載していますので、自宅や職場等から近い避難所に印をつけて目につくところに貼ったり、家族で避難所を確認したりするなど、ご活用ください。また、災害関連情報を取得するための手段を掲載していますので、事前に登録し、災害に備えましょう。

▶▶ 地震時の指定緊急避難場所

地区	番号	避難所名	地区	番号	避難所名
飯野地区	第 1	飯野中学校 グラウンド	加久藤地区	第 12	加久藤中学校 グラウンド
	第 2	飯野小学校 グラウンド		第 13	加久藤小学校 グラウンド
	第 3	上大河平自治公民館 広場		第 14	旧加久藤小学校尾八重野分校 グラウンド
	第 4	高野畜産管理センター 広場		第 15	えびの市国際交流センター 駐車場
	第 5	飯野駅前地区体育館 駐車場		第 16	永山運動公園
	第 6	神社原運動公園		第 17	加久藤地区体育館 駐車場
	第 7	えびの市文化センター 駐車場（東側）		第 18	道の駅えびの 駐車場
上江地区	第 8	旧上江中学校 グラウンド	真幸地区	第 19	真幸中学校 グラウンド
	第 9	上江小中学校 グラウンド		第 20	真幸小学校 グラウンド
	第 10	旧上江小学校霧島分校 グラウンド		第 21	岡元小学校 グラウンド
	第 11	上江地区体育館 駐車場		第 22	王子原運動公園
				第 23	真幸地区体育館 駐車場

この避難場所は、地震のとき建物が密集している市街地の中で安全と思われる公園・学校のグラウンドおよび地区体育館駐車場を第 1 次避難場所として指定しています。

▶▶ 霧島火山噴火時の指定避難所

地区	番号	避難所名	電話番号	地区	番号	避難所名	電話番号
飯野地区	第 6	飯野駅前地区体育館	33-5035	加久藤地区	第 16	加久藤地区体育館	35-2290
	第 7	えびの市文化センター	35-2268		第 17	えびの市国際交流センター	35-3211
	第 8	飯野地区コミュニティセンター	33-0030	真幸地区	第 20	真幸地区体育館	37-0004
上江地区	第 12	上江地区体育館	33-4068		第 22	えびの市老人福祉センター	37-1329

▶▶ 風水害時の指定避難所

地区	番号	避難所名	電話番号	地区	番号	避難所名	電話番号
飯野地区	第 1	飯野中学校体育館	33-0021	加久藤地区	第 13	加久藤中学校体育館	35-1353
	第 2	飯野小学校体育館	33-0008		第 14	加久藤小学校体育館	35-1351
	第 3	上大河平自治公民館			第 15	尾八重野地区 コミュニティセンター	
	第 4	高野畜産管理センター			★第 16	加久藤地区体育館	35-2290
	第 5	えびの市民体育館	33-5332		第 17	えびの市国際交流センター	35-3211
	★第 6	飯野駅前地区体育館	33-5035	真幸地区	第 18	加久藤地区 コミュニティセンター	35-1755
	★第 7	えびの市文化センター※	35-2268		第 19	岡元小学校体育館	37-2240
	★第 8	飯野地区 コミュニティセンター※	33-0030		★第 20	真幸地区体育館	37-0004
	第 9	高齢者交流プラザ	33-0984		第 21	真幸地区 コミュニティセンター	37-3221
上江地区	第 10	旧上江中学校体育館			★第 22	えびの市老人福祉センター※	37-1329
	第 11	上江小中学校体育館	33-0133				
	★第 12	上江地区体育館	33-4068				

★は指定緊急避難場所として避難所開設時に優先して開設します。
※は福祉避難所を兼ねています。
福祉避難所とは、主として要配慮者（高齢者・障がい者・乳幼児・その他の特に配慮を要する者）を滞在させるために必要な居室が可能な限り確保されている施設のこと。

▶▶ 避難時の情報取得手段

避難情報などは随時更新されます。お持ちの携帯電話やパソコンから確認することができる防災情報メールや各ホームページ等があります。事前にメールマガジン登録やブックマークなどをして、避難するときに活用してください。

内容	伝達手段
避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急）など	防災行政無線放送（☎0120-23-4848 で内容を再度確認することができます。）
	緊急速報メール・エリアメール（市内にいる人の携帯電話に自動送信されます。）
	市ホームページ（ http://www.city.ebino.lg.jp/ ）
	市フェイスブック（ https://www.facebook.com/ebinocity.koho/ ）
	市LINE公式アカウント（ https://line.me/R/ti/p/%40391nwhod/ ） ※フェイスブックとLINEは、広報えびの裏表紙のQRコードからも登録できます。
宮崎県土砂災害危険度情報	県ホームページ（ https://dosya.pref.miyazaki.jp/ ）
宮崎県の雨量・河川水位観測情報	県ホームページ（ http://kasen.pref.miyazaki.jp/ ）
火山に関する情報	気象庁ホームページ（ https://www.jma.go.jp/jp/volcano/ ）

新型コロナウイルス関連の悪質商法に注意



新型コロナウイルス感染症に便乗した悪質商法にご注意ください。現在、感染予防や治療に有効な薬品等は確認されていません。「コロナに効く」という商品は、何の根拠もない商品なので、購入しないように注意しましょう。県内でも、送りつけ商法に関する相談が寄せられています。注文した覚えのないマスクや消毒液などの衛生用品が送られてきたら、受け取りを拒否してください。受け取ってしまった場合は、「代金を支払わない」「送り主に連絡しない」「使用しない」ようにして警察または消費生活センターに相談してください。

4月の交通事故発生状況	人 物	身 件	2件 30件	本年累計 本年累計	5件 105件
-------------	--------	--------	-----------	--------------	------------

新型コロナウイルス感染拡大防止のために



現在、新型コロナウイルスの流行を受けて、①密閉空間、②密集場所、③密接場面、④不要不急の外出を控える、⑤頻繁にせつけんを使う、⑥手洗いをし、⑦咳エチケットを心掛けるなどを徹底するよう呼びかけられています。えびの消防署では、緊急搬送の際に、同乗者に検温とマスク着用をお願いしています。また、流行地域への渡航歴や過去2週間以内の行動について質問する場合もあります。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

4月の活動状況 [えびの消防署管内]	火 災	災 害	1件 69件	本年累計 本年累計	9件 281件
-----------------------	--------	--------	-----------	--------------	------------

あんしんねっと

Area comprehensive support



高齢者の虐待防止と早期発見のために

高齢者の人権侵害の一つに高齢者虐待があります。虐待は、身体的な暴力だけでなく、怒鳴る・無視するなどの心理的虐待、食事や水分を与えないなどの介護放棄、年金を無断で使用するなどの経済的虐待、性的虐待などもあります。虐待をしてしまっている当事者の中には、一生懸命介護をする中で、責任感の強さや誰にも相談できない状況から心身ともに疲れ果て、気が付かないまま

虐待をしている人もいます。高齢者虐待をなくすためには、介護者自身の負担軽減を図ることも大切です。介護は、無理をせず、さまざまなサービスや制度を活用しましょう。近所とのつきあいがなく孤立している高齢者世帯などへの周囲の声かけや見守りが、虐待の早期発見につながります。

地域包括支援センターにご相談ください。

市介護保険課 地域包括支援センター

☎ 35・1112

南部在宅介護支援センター（ほうよう内）☎ 25・3311

東部在宅介護支援センター（さくら苑内）☎ 33・2377

中部在宅介護支援センター（えびの市社会福祉協議会内）☎ 35・2800

西部在宅介護支援センター（えびの涼風園内）☎ 37・3085

文市地域包括支援センター

くらしのメモ

Note of Living



消費者ホットラインイメージキャラクター「イヤヤン」

消費者ホットライン188

消費者ホットライン188は、近頃の消費生活センター等の消費生活相談窓口を案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。最近、新型コロナウイルスに関する相談が急増しています。「感染を防ぐために、行政から委託を受け消毒に回っている」などと電話があったという事例も報告されています。これらは、行政からの委託だと安心させて、高額な契約を勧めてくる悪質な

業者の可能性があります。また、「マスクが店頭では販売していなかったので、フリマアプリやネットオークションで購入したが、定価よりもかなりの高値で購入するはめになった」という事例も報告されています。なかには、「マスクを高値で注文したのに、送られてきたのはタオルだった」という事例もあります。

新型コロナウイルスの感染拡大に関連したトラブルやその他

悪質商法等の被害にあった、製品を使っけがをしてしまったなどの消費者トラブルで困っていませんか。

そんなときは一人で悩まずに、全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188（いやや）」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。

消費者ホットライン
☎ 188（局番なし）

文市市民環境課生活環境係

いきいき!健康

Healthy Life



心疾患を予防しよう

令和元年12月に脳卒中・循環器病対策基本法が施行されましたが、全国で心疾患の医療費および亡くなる人が年々増加しています。市では、平成29年に61人の人が心疾患で亡くなり、死因の第2位でした。

心疾患は、危険因子（肥満・糖尿病・高血圧症・脂質異常症）が重なるほどなりやすいです。危険因子が3個以上重なっている人は、ない人と比べて約36倍かかりやすいという調査結果が出ています。

市は心疾患が多い原因として、このような危険因子を併せ持っている人（メタボ該当者）が県内1から2位ということも考えられます。市の特定健康調査の結果、メタボ該当者の生活習慣として、歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施していない人や早食いの人、お酒を毎日飲む・1合以上飲酒している人が多い傾向にありました。

■心疾患の予防のために

①定期的に体重測定し、太り過ぎに注意する。

②ゆっくりよくかんで食べる。

③アルコールは週1から2日で、休肝日を設ける。また、一合未満（ビール500ccまたは焼酎25度100cc）にする。

④こまめに体を動かす。

⑤健康診断を受ける。

心疾患にかからないためには、健康診断を毎年受診することがとても大切です。ぜひ、受診してください。

文市健康保険課徳丸保健師

文化センター完成
市は「新しい地域社会をめざす人づくり」を強力に進めています。大きなふれあいの場、文化センターが二十里台に堂々と完成しました。本格的には昭和61年1月から供用開始されます。

(昭和60年12月号掲載)



みんなで築いた50年 次に進もう新時代



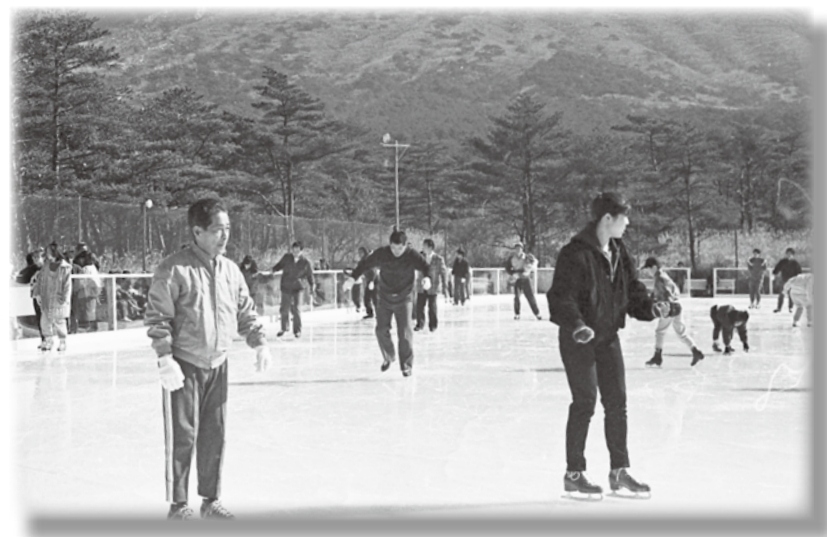
(昭和62年11月号掲載)

第1回新ひむか田の神さあまつり
第1回新ひむか田の神さあまつりが、11月7日・8日に文化センターで開かれ、約800人がまつりに酔いしれました。ふるさとの歴史や風土を探ね、まちを愛し個性あふれる楽しいまちづくりをしようという田の神さあの里づくりの一環として行われたもの。

人工スケート場がオープン

12月3日、えびの高原荘の裏手にある県営スポーツレクリエーション施設に、人工スケートリンクがオープン。県や市の関係者らによる安全祈願祭が行われました。オープン初日は、無料開放されたこともあって、この日を待ちかねたスケーターや家族づれで、一日中にぎわっていました。

(平成元年12月号掲載)



このコーナーは、昭和60年から平成元年までの広報紙の記事を一部抜粋、修正して掲載しています

図書館へ行こう!

おすすめの冊



わたしの美しい庭

風良ゆう 著
(ポプラ社)



きみを変える50の名言

佐久間博 文
pon-marsh 絵
(汐文社)

ブックランド号 運行スケジュール

運行場所(ルート)	運行日(6月)	時 間
飯野地区コミュニティセンター	5日(金)	14:05~14:30
飯野駅前地区体育館→飯野出張所	24日(水)	14:05~15:15
麓橋団地→太平職員宿舎→自衛隊官舎	26日(金)	14:50~16:30
岡元小学校→市立病院→さくら苑	3日(水)	13:15~15:15
ブラッセだいわ→真幸地区体育館→老人福祉センター	4日(木)	14:05~16:30



twitter 始めました!

えびの市民図書館 (@EbinoCityLib)
<https://twitter.com/EbinoCityLib>
※右のQRコードからも見る事ができます。



えびの市民図書館

☎35-0242 <https://ebino-city-lib.jp/>

開館時間 火曜～土曜/午前9時～午後7時
日曜・祝日/午前9時～午後5時

休 館 日 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

あなたも作ってみませんか
心の一首一句

■短歌

遠目には浮雲のごと霧島の
裾野を彩う桜並木は

季は草月、早苗月とも言われる。春たけなわの花々もやがて実を結び新緑が萌え出づ。霧島に低く立ちこめる霧の中に弥生のおぼろにかすむ桜花を思い出している。それは作者の繊細な感情と詩心である。すばらしい詠である。
(評竹下妙子)

■俳句

夏帽子一週間のスケジュール

夏休みが近づいてくると、海に山に家族の計画が練られます。山岳に追越し頂上を目指す心地好い汗を山気が浸します。低山には低山の自在が。高峰には高峰の気高さと威厳が。一方、海浜に心を遊ばせ遙か水平線を望むと沖の明るさを畳み込むように押し寄せる波が足下の砂を洗う。真っ青な空からふり注ぐ太陽のエネルギー。炎帝の司る壮大な大自然のドラマ。白い夏帽子がそれを象徴しています。
(自註)

■詩

警鐘

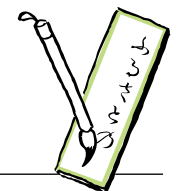
耀う春の花発いて 歓喜間近し
希を余所に 宵には春疾風
おだやかな季節 嵐の季節が同居し
三日、四日周期でぶつかり合う
雨や風は 百穀を潤し 芽を開かせる
春の嵐の中で人も別離あり 花も散る
年齢約四六億年の地球
人類に壊され 動植物の生態系に深刻な
影響及ぼし 生命にかかわる甚大な災害に漂う不安と恐怖
緊急事態宣言の新型コロナウイルス
うつる感染症
人と人との接触を減らし 感染を防ぐ
見えない敵と生者との 熾烈な戦い
地球と人類の存続 警鐘は響く
雨降るたび 南風吹くたび膨らむ木の芽
握りしめたこぶしを パツと開いたように
一斉にみずみずしい若葉戦がせたい

田中虎夫

【お問い合わせ】 ■短歌 竹下妙子さん ☎33-3056

■俳句 松山良文さん ☎33-4904

■詩 ポエム同好会(田中虎夫) ☎33-2959





「オレンジカフェよかところ」を開催します

市では、集いの場「オレンジカフェよかところ」を定期的に開催しています。認知症予防につながる催しや脳いきいき体操等も行っています。「介護や認知症のことについて相談したい」「おしゃべりを楽しみたい」「催しものに参加したい」など、関心がある人はどなたでも気軽にお越しください。

【日程等】

開催日	内容
6月17日（水）	ミニ講話&実践～1人でできる認知症予防～
7月15日（水）	認知症の人の気持ちを聴いて、自分の認知症観について考えてみましょう～「本人座談会」DVD視聴会～

【時間】午前9時30分～午前11時30分（途中参加、途中退室は自由です）

【場所】市国際交流センター ダイニングホール

【対象】認知症と診断された人や認知症のような症状がある人（診断の有無は問いません）または介護者、内容に関心のある人

【参加費】1人100円（飲み物・お菓子代として）

【申込方法】当日参加もできますが、可能な限り開催前日までに、市地域包括支援センターに電話でお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染症の影響によって、延期・中止になる場合があります。また、当日は、自宅で検温や体調確認を行い、発熱や咳等の症状がある場合は参加を控えてください。

申・問市介護保険課 地域包括支援センター（担当:黒川）

☎35-1112（課直通）

会計年度任用職員募集

市では、次の業務の会計年度任用職員を募集しています。

■道路補修作業等運転手

【業務内容】道路補修作業時の重機運転、運搬車両の運転、維持補修作業全般

【資格要件】次の2つを持っていること

・大型1種免許

・車両系建設機械運転免許

【報酬】7,612～8,266円（日額）※通勤・期末手当あり

※緊急時の時間外勤務あり

■土木作業員

【業務内容】道路の補修作業や除草作業等の公道の維持補修作業

【資格要件】普通自動車免許

【報酬】6,572～7,015円（日額）※通勤・期末手当あり

※緊急時の時間外勤務あり

■共通事項

【募集人員】若干名

【雇用期間】6月1日～令和3年3月31日

【勤務時間】午前8時30分～午後4時30分（月曜～金曜 ※祝日・年末年始を除く）

【勤務場所】市内公道

【保険等】社会保険、雇用保険あり

【申込期限】随時 ※定員に達し次第受付終了

【選考方法】書類選考（市様式の履歴書）と面接

※面接日時については、後日申込者に連絡します。

【申込方法】市様式の履歴書を市建設課補修係に直接、または郵送で提出してください。

※市様式の履歴書は市建設課補修係にあります。

申・問市建設課 補修係

☎35-3724（課直通）

申請はお済みですか「タクシー利用料金助成事業」

市では、「タクシー利用料金助成事業（タクシー利用料金の一部を助成する制度）」の申請を受け付けています。

【助成対象者】次のいずれかに該当する人

・えびの市在住で、住民登録があり、市税等の滞納がない65歳以上の人

・えびの市在住で、住民登録があり、市税等の滞納がない16歳から64歳の人で、運転免許証または自動車を持っていない人

・えびの市在住で、住民登録があり、市税等の滞納がない16歳から64歳の人で、病気等の理由で市長が特に認める人

【助成方法】助成対象者と認められた場合は、「助成対象



者証」と「タクシー利用券」を送付します。届いた「タクシー利用券」を、タクシー利用時に運転手に渡すことで、タクシー利用料金の一部の助成を受けることができます。【助成額】運賃の約4割を助成します。助成額は1,500円が上限です。

【交付限度枚数】タクシー利用券は、ひと月4枚として、申請月に応じて交付されます。

【有効期限】令和2年度分は、令和3年3月31日までです。翌年度に繰り越して使用することはできません。

【利用可能区間】タクシー券を利用できる区間は、えびの市内に限ります。市外からの移動や市外への移動には、利用できません。

【申請方法】新型コロナウイルス感染拡大防止のため、郵送で申請書を送付します。申請する人は、市企画課政策係へご連絡ください。

【その他】タクシー利用券は、家族や他人に譲ることはできませんが、同乗することは可能です。また、この制度は、市福祉課が行っている「福祉タクシー利用券」の制度とは別の制度ですが、両方を同時に利用することが可能です。

申・問市企画課 政策係

☎35-3712（直通）

コンビニ交付サービスを一時休止します

システムメンテナンスのため、次の日程でコンビニ交付サービスを休止します。休止日によって次の証明書等の取得ができませんので、ご注意ください。

【日程等】

休止日	時間	発行停止証明書
6月1日（月）	終日	全ての証明書
6月3日（水）	正午まで	税証明書

問市企画課 情報係

☎35-3714（直通）

スマートフォンなどの携帯電話の使い方相談窓口

年齢を問わず、ほとんどの人がスマートフォンなどの

携帯電話を所有するようになりました。市では、スマートフォンなどの携帯電話の使い方などで困っている人を対象に相談を受けることとしました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電話で予約をしていただいてから相談に対応します。

なお、スマートフォンなどの携帯電話の機種更新や料金などのご相談は、各携帯会社での対応となります。

申・問市企画課

☎35-1111（内線 325・453）

おわびと訂正

広報えびの4月号13ページに掲載しました「市民1人当たりのバランスシート」に誤りがありました。「■連結対象となる会計・団体・法人」のうち、一部事務組合・広域組合に「宮崎県自治会館管理組合」とありますが、正しくは「宮崎県市町村総合事務組合」です。

おわびして訂正します。

問市財政課 財政係

☎35-3716（直通）

おわびと訂正

広報えびの4月号19ページに掲載しました「119だより」に誤りがありました。見出しを「お酒の飲み過ぎには注意を」としていましたが、正しくは「火入れからの火災に注意」です。また、3月の活動状況を「人身」・「物件」としていましたが、正しくは「火災」・「救急」です。

おわびして訂正します。

問市企画課 情報係

☎35-3714（直通）



脳ドック受診費用の一部を補助します

市では、脳の疾患の早期発見、早期治療を目的として、次の人を対象に脳ドックを実施します。受診する人に対して、受診費用の一部を助成します。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、申請を希望する人は事前に電話での申請予約が必要となります。

【対象者】えびの市に住所があって、令和2年4月1日から令和3年3月31日までに、41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる人 ※ただし、次のいずれかに該当する人を除く

- ・市税を納期までに完納していない人がいる世帯の人
- ・国民健康保険税を納期までに完納していない人がいる世帯の人

- ・特定健康診査、国民健康保険加入者対象の人間ドックの受診者
- ・医療機関で脳疾患等治療中の人
- ・加入医療保険で補助制度のある人（ご確認ください）
- ・受診日に、えびの市に住所のない人
- ・ペースメーカーを使用している人
- ・脳動脈瘤クリップ手術を受けている人
- ・手術等で体内に金属がある人
- ・妊娠している人

【定員】120人程度 ※定員に達し次第受付終了

■申請の電話予約

【受付開始日】5月28日（木）

【時間】午前8時30分～午後5時（土・日、祝日を除く）

【申請先】市健康保険課市民健康係

■申請

【受付日時】

・6月1日（月）、2日（火）午前8時30分～午後7時

・6月3日（水）～12月18日（金）午前8時30分～午後5時

※土・日、祝日を除く

【場所】市役所本庁1-1会議室または市健康保険課窓口

※電話予約の際、申請場所をご案内します。

【脳ドック受診概要】

受診期間	6月1日（月）～令和3年1月30日（土）
持参するもの	・認め印鑑 ・健康保険被保険者証（生活保護世帯の人は除く） ・特定健康診査受診券（国民健康保険の人のみ）または健康診査受診券（生活保護世帯の人のみ）※受診券は5月末に送付
自己負担費用	17,039円（受診費用42,039円－市補助額25,000円） 脳ドック受診の際にお支払いください。 ※生活保護世帯の人は無料。
検査項目	頭部MRI、頭部MRA、頸部エコー、問診、診察、BMI、血圧、血液検査、尿検査など

【受診できる医療機関】

えびのセントロクリニック ☎ 33-5777、池田病院 ☎ 23-3535、園田病院 ☎ 22-2221、野尻中央病院 ☎ 44-1141

申し込み後は、必ず医療機関に事前予約をお願いします。

【注意事項】

・申込方法および受診期間については、新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて変更になる場合があります。

申・関市健康保険課 市民健康係

☎ 35-1116（直通）

人間ドック受診費用の一部を補助します

市では、国民健康保険加入者を対象に、健康診査（人間ドック）を実施します。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、申請を希望する人は事前に電話での申請予約が必要となります。

【対象者】35歳～74歳までの国民健康保険加入者

※ただし、市税および保険税を納期までに全額納付して

いる世帯の人（申し込み時に納税状況を確認する同意書を書いていただきます）

【定員】300人程度 ※定員に達し次第受付終了

■申請の電話予約

【受付開始日】5月28日（木）

【時間】午前8時30分～午後5時（土・日、祝日を除く）

【申請先】市健康保険課医療保険係

■申請

【受付日時】

・6月1日（月）、2日（火）午前8時30分～午後7時

・6月3日（水）～12月18日（金）午前8時30分～午後5時

※土・日、祝日を除く

【場所】市役所本庁1-1会議室または市健康保険課

※電話予約の際、申請場所をご案内します。

【人間ドック受診概要】

受診期間	6月1日（月）～令和3年1月30日（土）
持参するもの	・認め印鑑（世帯主のもの） ・国民健康保険被保険者証（対象者のもの） ・特定健康診査受診券（40歳以上の人のみ）
自己負担費用	9,335円（受診費用34,335円－市補助額25,000円） 人間ドック受診の際にお支払いください。 ※節目ドック（40歳）の人は無料です。
検査項目	胸部レントゲン、胃透視または胃カメラ、便潜血、貧血検査、特定健診と同じ検査項目

【受診できる医療機関】

えびの市立病院 ☎ 33-1023、えびのセントロクリニック ☎ 33-5777、えびの第一クリニック ☎ 33-0148、若葉クリニック ☎ 33-3838、前田医院 ☎ 35-1151、京町共立病院 ☎ 37-1011、京町温泉クリニック ☎ 37-2233

申し込み後は、必ず医療機関に事前予約をお願いします。

【注意事項】

・特定健康診査、脳ドックの重複受診はできません。

・40歳以上の人は、申し込みの際、5月末に郵送する特定健診受診券（黄色）を回収します。

・申込方法および受診期間については、新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて変更になる場合があります。

申・関市健康保険課 医療保険係

☎ 35-3742（直通）

「耕畜連携助成」を6月から受け付けます

市では、6月から経営所得安定対策に係る耕畜連携助成の受け付けを行います。

【助成内容】次の取り組みに対して助成します。

飼料用米およびわら専用稲のわら利用	今年度作付けする飼料用米およびわら専用稲について、わらを利用する取り組み
水田放牧	飼料作物を作付けする水田で牛を放牧する取り組み
資源循環	飼料作物の供給を受けた家畜のたい肥について飼料作物を生産するほ場に施肥する取り組み

【助成金額】10アール当たり5,000円

【申請期間】6月1日（月）～24日（水）

【申請場所】市畜産農政課農産園芸係

【注意事項】

・資源循環については、今年度より冬作での申請も可能です。ただし、同一のほ場で複数の助成を受けることはできません。

・1年間を締結期間とする利用供給協定を結ぶ必要があります。

※詳しくは、市畜産農政課農産園芸係にお問い合わせください。

申・関市畜産農政課 農産園芸係

☎ 35-1650（直通）



今月の表紙 >>

えびの高原池巡り探勝路で見える景色
（六観音御池と韓国岳）

今月の納税 >>

軽自動車税 全期

6月1日（月）までに納めましょう。

口座振替は5月25日（月）に振替します。

人 口 >>

17,824人（前月比 +79人）

男性／8,459人（+94人） 女性／9,365人（-15人）

転入／195人 転出／90人 出生／6人 死亡／32人

世帯数 >>

8,331世帯（前月比 +118世帯）

（令和2年5月1日現在）

Editor's >>

4月の人事異動で広報担当になりました。今年の目標は、市民の皆さんに興味を持ってもらえる広報紙を作成することです。よろしくをお願いします。（長友）

新型コロナウイルスの影響でさまざまなイベント等が中止となっています。早く皆さんに明るく楽しい情報を届けられる日がくることを願います。（久保田）



写真：シジュウカラのヒナ（撮影：令和元年6月2日）

「巣立ちヒナ」

シジュウカラ *Parus minor* シジュウカラ目 シジュウカラ科

時々地面に落ちてます

（一） ヤマキリシマの花が山肌を
ピンク色に染めるころは、

野鳥たちにとって一大イベント
「巣立ち」のシーズンでもあります。

勇気を出して巣から飛び出して
みたものの、まだ上手に飛ぶこと
ができません。雨の中地面でじつ
としている姿を見つければ心配になり
ますが、遠くで見守っていると、
親鳥がやってきました。ヒナにエ
サを与えると、今度は背中をやさ
しくつつき始めました。どうやら
飛ぶことを促しているようです。

巣立ったヒナはしばらく親と一
緒に活動をします。その間にエサ
の取り方、上手な飛び方、身の守
り方など生きる術を学びます。ま
た、ヒナたちがじゃれあっている
姿はほほ笑ましいものがあります。

もしヒナが落ちていいるのを見つ
けたら、拾わずにそのままそっと
しておいてあげてください。多く
の場合、親鳥が近くで様子を見て
います。霧島山の豊かな自然の中
ですくすくと成長し、私たちの周
りで美しいさえずりを奏でてくれ
ることを期待しましょう。

（文／えびのエコミュージアムセンター）